



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 北洋銀行

上場取引所

東・札

コード番号 8524

URL <http://www.hokuyobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石井 純二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 藤井 文世 (TEL) 011-261-1311

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日

—

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	122,355	—	22,094	—	18,170	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 21,363百万円(—%) 24年3月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	46.19	25.95
24年3月期第3四半期	—	—

(注) 平成24年3月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,567,088	362,367	4.7
24年3月期	7,678,190	320,623	4.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 360,659百万円 24年3月期 317,538百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
25年3月期	—	1.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当行は、平成24年10月1日、親会社である株式会社札幌北洋ホールディングスを吸収合併しておりますので、配当実績は株式会社札幌北洋ホールディングスの配当金を記載しております。

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,200	△7.6	22,600	△54.2	18,000	△25.4	43.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当行は、平成24年10月1日、親会社である株式会社札幌北洋ホールディングスを吸収合併しておりますので、対前期増減率は株式会社札幌北洋ホールディングスの平成24年3月期の通期連結業績と比較しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P2「1. サマリー情報（注記事項）に関する事項『会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示』」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	399,060,179株	24年3月期	366,898,207株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	180,289株	24年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	377,558,814株	24年3月期3Q	366,898,207株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当行は、平成24年10月1日付で、親会社である株式会社札幌北洋ホールディングスを吸収合併消滅会社、当行を吸収合併存続会社として合併しており、当第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、連結経営成績（累計）の24年3月期第3四半期は記載しておりません。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第 1 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 3 月期	—	—	—	7 35	7 35
25年 3 月期	—	3 65	—		
25年 3 月期（予想）				3 65	7 30

○添付資料の目次

1. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

※平成25年3月期第3四半期決算説明資料

1. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行において、平成10年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く）を除く有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法は、従来、定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より将来にわたり定額法へ変更しております。

この変更は、近年、銀行合併、システム統合、本社ビル及びシステムセンター新築移転等により一連の経営基盤の確立が概ね完了し、今後はこれらの経営基盤を中長期的に活用していくことになるため、使用実態に即して耐用年数の全期間にわたり、均等に費用配分する定額法が期間損益をより適正に示すと判断したためであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,284百万円増加しております。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	316,359	171,154
コールローン及び買入手形	197,734	125,207
買入金銭債権	16,104	13,194
商品有価証券	5,349	5,859
金銭の信託	1,342	1,004
有価証券	1,530,498	1,565,054
貸出金	5,431,080	5,443,934
外国為替	1,831	2,181
リース債権及びリース投資資産	—	44,673
その他資産	68,193	85,448
有形固定資産	96,629	97,142
無形固定資産	11,109	14,397
繰延税金資産	28,496	25,853
支払承諾見返	52,856	53,086
貸倒引当金	△79,394	△81,105
資産の部合計	7,678,190	7,567,088
負債の部		
預金	6,987,293	6,691,626
譲渡性預金	121,576	230,830
借入金	120,944	149,181
外国為替	14	30
その他負債	64,282	71,046
賞与引当金	1,573	413
退職給付引当金	3,225	2,470
睡眠預金払戻損失引当金	1,149	1,390
ポイント引当金	220	258
再評価に係る繰延税金負債	4,431	4,385
支払承諾	52,856	53,086
負債の部合計	7,357,567	7,204,720
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	80,513	121,604
利益剰余金	64,488	62,990
自己株式	—	△0
株主資本合計	266,103	305,695
その他有価証券評価差額金	44,352	47,878
繰延ヘッジ損益	△349	△264
土地再評価差額金	7,432	7,349
その他の包括利益累計額合計	51,435	54,963
少数株主持分	3,084	1,708
純資産の部合計	320,623	362,367
負債及び純資産の部合計	7,678,190	7,567,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
経常収益	122,355
資金運用収益	71,677
(うち貸出金利息)	59,724
(うち有価証券利息配当金)	11,573
役務取引等収益	20,612
その他業務収益	27,964
その他経常収益	2,101
経常費用	100,261
資金調達費用	4,323
(うち預金利息)	1,619
役務取引等費用	6,937
その他業務費用	18,849
営業経費	56,982
その他経常費用	13,168
経常利益	22,094
特別利益	13
固定資産処分益	13
特別損失	829
固定資産処分損	328
減損損失	500
税金等調整前四半期純利益	21,278
法人税、住民税及び事業税	2,197
法人税等調整額	934
法人税等合計	3,132
少数株主損益調整前四半期純利益	18,146
少数株主損失(△)	△23
四半期純利益	18,170

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	18,146
その他の包括利益	3,216
その他有価証券評価差額金	3,131
繰延ヘッジ損益	85
四半期包括利益	21,363
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	21,528
少数株主に係る四半期包括利益	△165

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

平成 25 年 3 月期 第 3 四半期決算説明資料

1. 損益状況 【単体】

- ・コア業務粗利益は資金利益の減少を主因に 787 億円と前年比 14 億円減少しましたが、経費（除く臨時処理分）が 556 億円と前年比 12 億円減少したことにより、コア業務純益は 230 億円と前年比 2 億円の減少となりました。
- ・経常利益は、一般貸倒引当金の戻入益が減少したことを主因として、208 億円と前年比 40 億円の減少となりました。
- ・四半期純利益は、前年の法人税制改正による影響が縮小し、法人税等調整額が減少したため、174 億円と前年比 55 億円の増加となりました。

(単位：百万円)

	平成 23 年度 第 3 四半期	平成 24 年度 第 3 四半期	前年比	24 年度通期 (計画値)
経常収益	102,436	99,883	△2,553	130,000
コア業務粗利益	80,223	78,764	△1,459	108,100
資金利益	68,968	67,276	△1,692	
役務取引等利益	10,627	10,699	72	
その他	628	787	159	
経費（除く臨時処理分）	56,916	55,689	△1,227	76,000
コア業務純益	23,306	23,074	△232	32,100
貸倒償却引当費用	△2,950	2,177	5,127	13,000
有価証券等関係損益	△2,239	△674	1,565	0
国債等債券関係損益	4,104	6,910	2,806	
株式等関係損益	△6,344	△7,586	△1,242	
金銭の信託運用損益	0	1	1	
その他の経常損益	840	617	△223	
経常利益	24,856	20,839	△4,017	20,500
特別損益	△1,571	△809	762	
税引前四半期純利益	23,284	20,029	△3,255	
法人税等	11,430	2,593	△8,837	
四半期(当期)純利益	11,854	17,436	5,582	17,000

(注) 1. コア業務粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋(その他業務利益－国債等債券関係損益)

2. コア業務純益＝コア業務粗利益－経費(臨時処理分を除く)

2. 主要勘定等残高（期末残高）

- ・資金量末残は、個人預金、法人預金の増加により 6 兆 9,421 億円と前年比 992 億円の増加となりました。
- ・預かり資産末残は、4,855 億円と前年比 224 億円の減少となりました。
- ・個人年金保険等は 3,252 億円と前年比 593 億円の増加となりました。
- ・貸出金末残は、全ての主体向け貸出が増加し、5 兆 4,922 億円と前年比 2,635 億円の増加となりました。
- ・有価証券は、1 兆 5,659 億円と前年比 214 億円の減少となりました。

【単体】

（単位：百万円）

	23／12 末	24／12 末	前年比	24／9 末	24／9 末比
資金量	6,842,926	6,942,155	99,229	6,955,313	△13,158
うち個人預金	4,822,833	4,885,245	62,412	4,782,871	102,374
預かり資産	508,011	485,575	△22,436	493,801	△8,226
公共債保護預かり	357,818	342,206	△15,612	350,027	△7,821
投資信託	150,193	143,369	△6,824	143,774	△405
合計	7,350,937	7,427,730	76,793	7,449,114	△21,384
個人年金保険等	265,837	325,215	59,378	310,205	15,010
貸出金	5,228,745	5,492,280	263,535	5,561,434	△69,154
中小企業等貸出金	3,342,821	3,407,060	64,239	3,475,343	△68,283
個人向ローン	1,586,545	1,606,450	19,905	1,592,145	14,305
有価証券	1,587,407	1,565,988	△21,419	1,469,679	96,309

（注）1. 資金量＝預金＋譲渡性預金

2. 個人年金保険等は、販売累計額を記載しております。

3. 自己資本比率（国内基準）

- ・自己資本比率（概算値）は、11.7%程度と 24 年 9 月末対比 0.5 ポイント程度上昇いたしました。

【単体】

	24／9 末 （実績）	24／12 末 （概算値）	24／9 末比
自己資本比率	11.18%	11.7%程度	0.5%程度
Tier I 比率	7.88%	8.7%程度	0.8%程度

4. 有価証券の評価損益

- ・有価証券評価損益は、665 億円と 24 年 9 月末対比 192 億円の増加となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	24/9 末			24/12 末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	24/9 末比	評価益	評価損
その他有価証券	47,379	60,994	13,615	66,594	19,215	73,650	7,056
株式	22,167	23,744	1,577	22,070	△97	23,375	1,304
債券	23,855	24,024	169	23,442	△413	23,820	377
その他	1,356	13,225	11,868	21,081	19,725	26,454	5,373
日経平均株価	8,870 円			10,395 円			
新発 10 年国債利回	0.765 %			0.795 %			

5. 金融再生法に基づく開示債権

- ・金融再生法開示債権は、1,666 億円と前年比 125 億円の減少となりました。
- ・開示債権比率（部分直接償却後）は 2.24%と前年比 0.37 ポイント改善いたしました。

【単体】

(単位：百万円)

	23/12 末	24/12 末	前年比	24/9 末	24/9 末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	62,827	60,592	△2,235	57,833	2,759
危険債権	83,526	79,736	△3,790	81,409	△1,673
要管理債権	32,817	26,295	△6,522	33,631	△7,336
合 計	179,172	166,624	△12,548	172,874	△6,250
部分直接償却後	138,684	125,435	△13,249	133,958	△8,523
正常債権	5,166,487	5,450,611	284,124	5,506,219	△55,608
総与信額	5,345,659	5,617,236	271,577	5,679,093	△61,857
部分直接償却後	5,305,171	5,576,047	270,876	5,640,177	△64,130
＜総与信に占める開示債権の比率＞				(単位：%)	
開示債権比率	3.35	2.96	△0.39	3.04	△0.08
部分直接償却後	2.61	2.24	△0.37	2.37	△0.13

(注) 部分直接償却は未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。

(参 考)

損益状況【連結】

(単位：百万円)

	平成 23 年度 第 3 四半期	平成 24 年度 第 3 四半期	前年比	24 年度通期 (計画値)
経常収益	123,985	122,355	△1,630	159,200
連結コア粗利益	85,607	83,234	△2,373	114,700
資金利益	69,146	67,354	△1,792	
役務取引等利益	14,142	13,674	△468	
その他	2,319	2,204	△115	
営業経費	58,349	56,982	△1,367	77,400
その他経常損益等	△837	△4,156	△3,319	
貸倒償却引当費用	△525	4,052	4,577	16,000
有価証券等関係損益	△2,502	△792	1,710	0
国債等債券関係損益	4,104	6,910	2,806	
株式等損益	△6,607	△7,705	△1,098	
金銭の信託運用損益	0	1	1	
その他の経常損益	1,139	688	△451	
経常利益	26,419	22,094	△4,325	22,600
特別損益	△1,571	△815	756	
税金等調整前四半期純利益	24,847	21,278	△3,569	
法人税等	12,592	3,132	△9,460	
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	1,504	△23	△1,527	
四半期(当期)純利益	10,750	18,170	7,420	18,000
連結コア業務純益	27,624	26,407	△1,217	37,200

(注) 1. 平成 23 年度第 3 四半期については、株式会社札幌北洋ホールディングスの実績を記載しております。

2. 連結コア粗利益＝[資金運用収益－(資金調達費用－金銭の信託運用見合費用)]
 ＋[役務取引等収益－役務取引等費用]
 ＋[その他業務収益－その他業務費用－国債等債券関係損益]

3. 24 年度通期(計画値)の営業経費は臨時処理分を含んでおりません。